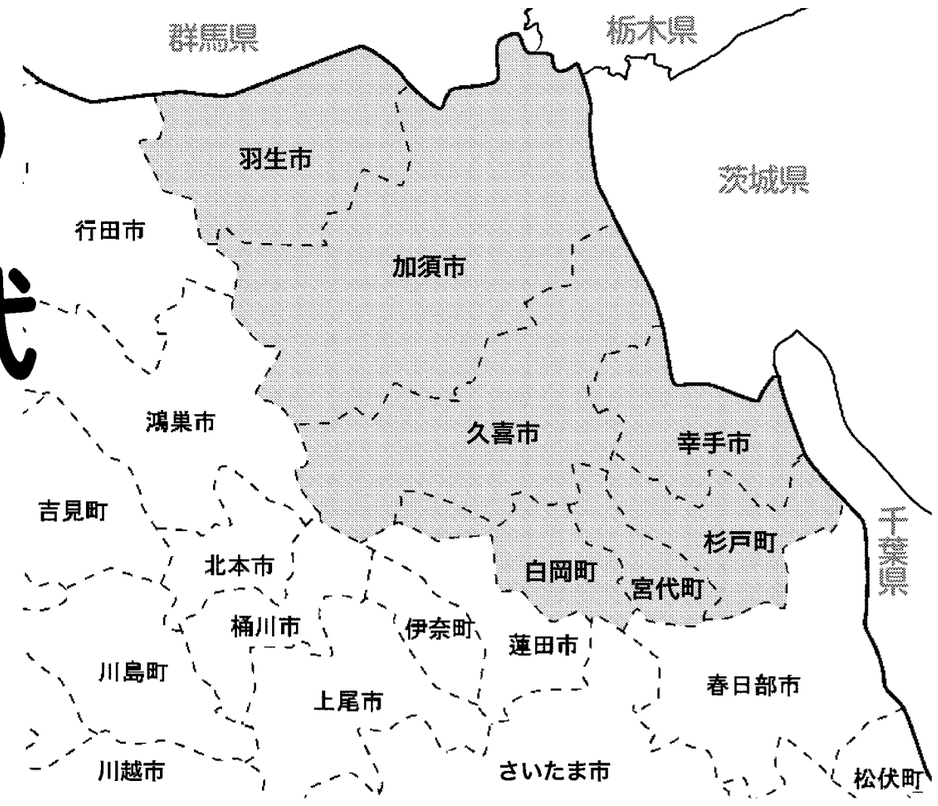
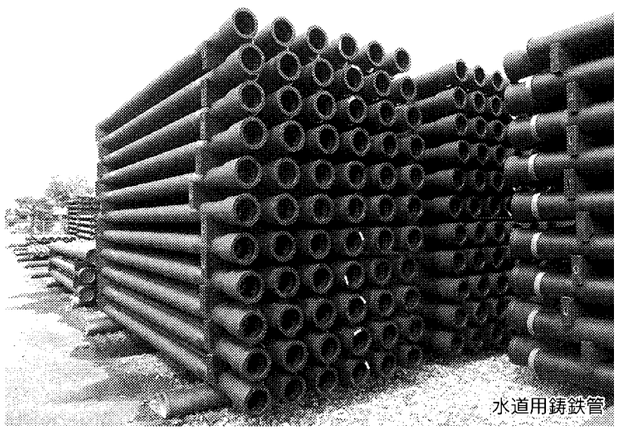
交通網の充実で注目集める

久喜 加須 白岡 羽生 杉戸 幸手 宮代



久喜市、加須市、羽生市など埼玉県北東部エリアは産業団地が集積する県内有数の産業地区。首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の整備も進み、昨年５月には東北自動車道と圏央道を接続する久喜白岡ジャンクション（JCT）から白岡菖蒲インターチェンジ（IC）間が開通。流通環境が格段に向上した。このため物流企業をはじめ、県外から同エリアに進出を決める企業も増えている。２市の首長や北東部を代表する企業８社に産業施策や経営戦略などを聞いた。

日本鋳鉄管　久喜市


水道用鋳鉄管

日本鋳鉄管は売上高の90％近くを占める水道用鋳鉄管が主力。経年劣化した水道管が各地に存在するため、現在、これに伴う更新需要に対応している。新たに供給しているのは耐震仕様にした新型水道管。国内の水道管の耐震化率は20数％とされており、「今後も底堅い需要が見込める」と秋田眞次社長は強調する。

1981年に、県内の蕨市から久喜市（当時菖蒲町）へ全面移転した。現在、本社工場など久喜市内の事業所で計200人以上を雇用している。「来年度からは、ここ数年ストップしていた新卒採用も再開したい」（秋田社長）考えだ。

課題は主力製品のさらなる強化。鋳鉄管の表面処理方法を改良することで、耐久性向上を図っている。「早期に市場に出せるよう準備している」（同）という。

更新需要で受注は堅調　主力製品のさらなる強化へ

電硝エンジニアリング　加須市

住母家岩夫社長

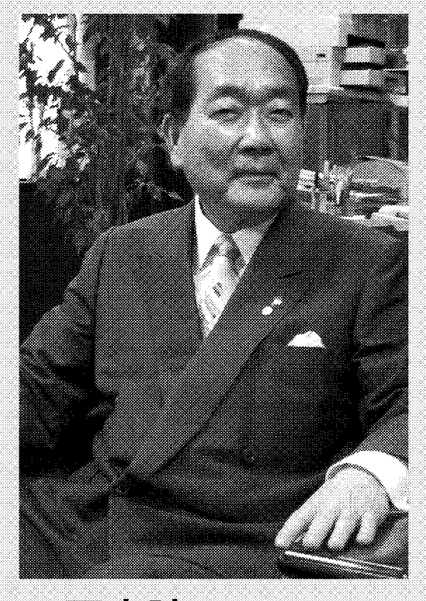
電硝エンジニアリング（加須市、住母家岩夫社長、04-80・70・141）は液晶ディスプレー用ガラスの化学研磨と半導体・液晶製造装置部品の精密洗浄が主力。化学研磨部門は4月頃からスマートフォン関連などの受注が好調で「現在フル操業の状態」（住母家社長）だ。2012年9月期の売上高は、前期比約60％増を見込む。

強みはG6サイズと呼ばれる1500ミリ×1800ミリの大きな液晶用ガラスを研磨できるのが当社」と住母家社長は胸を張る。

13年にはフッ化水素酸（フッ酸）廃液の再生事業を立ち上げる。塩効果を応用した独自の蒸留再生方式を確立。フッ酸を一度固形化して回収・再生する既存方式に比べ「エネルギー効率が良い」（同）としている。

自慢の設備で大型ガラスに対応　13年からは新事業

久喜市


田中暄二　久喜市長

Q 久喜市の特徴を教えてください。

「全国有数の交通網を備えている。首都圏中央連絡自動車道（圏央道）をはじめ東北地方、首都圏をつなぐ道路網が整備されているほか、鉄道網はJR宇都宮線、東武伊勢崎線、地下鉄半蔵門線の乗り入れなど利便性が高い。ビジネス拡大を後押しできる強みがある」

Q 経済環境をどう見ていますか。

「2010年に1市3町が合併し、人口が県内12番目となる約15万6000人に拡大。より広い視野でまちづくり戦略が打ち出せるようになった。直近では市内工業団地に物流企業や食品工場の進出が相次いで決定したほか、年内に商業施設『アリオ鷲宮（仮称）』がオープン予定。不透明な経済情勢が続く中、明るい話題もある」

Q 注力している産業施策は。

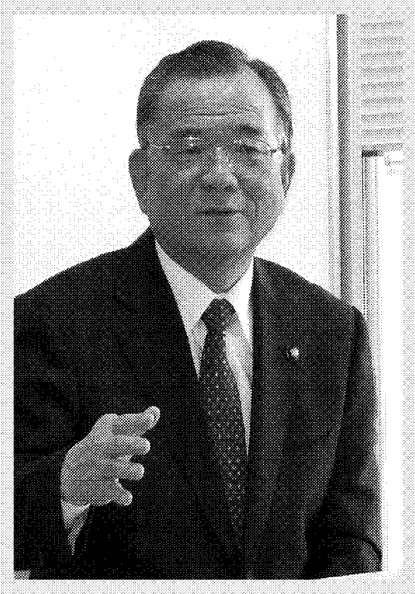
「進出企業に対し、各種優遇策を提供している。企業立地奨励金として固定資産税、都市計画税相当額を3年間分交付したり、地元から人材を雇用した場合、一人当たり10万円を300万円を限度に交付するなど、他の自治体と差別化できている」

Q 市の将来像をどう考えていますか。

「自立した自治体を目指す。また、専門家に引けをとらないくらい専門知識を持つ職員の育成を強化し、市民に役立つ行政サービスに生かしていきたい」

企業立地が相次ぎ決定　自立した自治体への発展目指す

加須市


大橋良一　加須市長

Q 加須市周辺は、進出先として産業界から注目を集めていますね。

「昨年9―10月に、埼玉県が行った企業立地意向調査の結果を見ると、回答した735社中76社が県内立地に関心を示しており、そのうち東北自動車道・加須インターチェンジ（IC）周辺への立地を希望した企業が最多の23社となっている」

Q 立地面での強みは。

「加須市は関東平野のほぼ中央の平たん地に位置しているため災害が少なく、日照時間も長い。また、市内には加須ICがあり、東の首都圏中央連絡自動車道（圏央道）白岡菖蒲ICにも近接している。製造、物流双方に適する非常に恵まれた立地条件だと言える。豊富な労働力、良好な住環境もある」

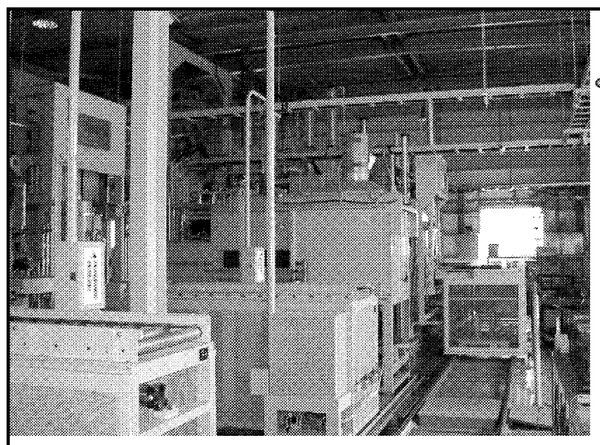
Q こうした強みを背景に、企業立地に力を入れていますね。

「既存の工業団地9カ所については、立地企業が計200社を超えている。10カ所目に当たる騎西城南産業団地も残り2区画となり、完売目前の状況だ。現在、急ピッチで新たな候補地の検討を進めている」

Q 今年度の産業振興策についてお聞かせ下さい。

「市内事業者の情報発信、情報共有、ビジネスマッチングを促進するため、インターネット上で事業所支援サイトを8月に開設する。サイトへの登録を支援する事業を並行して実施し、サイトの周知と活用促進を図る考えだ」

製造、物流に適する恵まれた立地条件が強み　事業所支援サイトも開設



ISO9001、ISO14001認証取得

全自動化熱処理炉
浸炭焼入炉
真空熱処理炉
精密部品の熱処理加工全般
真空焼鈍　磁気焼鈍
時効処理　溶体化処理
窒化処理およびステンレスの窒化処理

ISO 9001 JQA-QM 3613　ISO14001 JQA-EM4699

工場見学をどうぞ。最新設備のために。

彩の国工場 指定

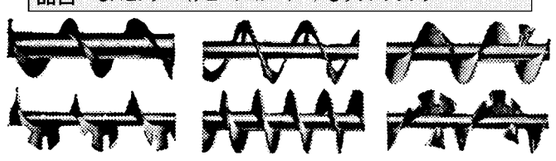
白岡冶金株式会社　〒349-0203 埼玉県南埼玉郡白岡町下大崎 869-1　TEL.0480（93）0234～5　FAX.0480（92）7253

http://www.shiraokayakin.co.jp/

螺旋一筋、おかげ様で44年

●スクリュー径10φより1500φまで製作可能。
●ステンレス、チタン、アルミ、ステライト製もOK。
●貴社設計図により製作もOK。
●バフ研磨、テフロンコーティング、溶射、ハードフェーシングOK。
●スクリュー専門、製作44年の実績。何でも御相談下さい。
●カタログの御請求や技術的な問い合わせはFAXを御利用下さい。
●どの様に作ろうか迷って居るよりまずFAXして下さい。

営業品目　●スクリューコンベアー●スクリューフィダー●スクリューシャフト　●スピンダー（チューブコンベアー）●リボンブレンダー



（カタログ進呈・FAXにてご請求下さい）

創業1967年（昭和42年）
ISO 9001 認証取得

日本スパイラル株式会社
〒344-0057・埼玉県春日部市南栄町10－3（春日部内牧工業団地内）
☎ 048（754）1575(代)　FAX. 048（761）4160

株式會社 遠山鐵工所
本社・工場　〒346－0101　埼玉県久喜市菖蒲町昭和沼18（久喜菖蒲工業団地）
電話：0480-85-2111(代)　Fax:0480-85-7100
羽生工場　〒348－0038　埼玉県羽生市小松台1－603－32
電話：0485-63-4111(代)　Fax:0485-62-1000